

泊山小学校



<所在地>

〒510-0885 四日市市大字日永 5530-19

TEL 059-346-1015

本校は、学校づくりビジョンの中で、「司書、図書ボランティア等の協働による読書活動の充実」を掲げており、子どもたちの読書活動への意欲向上を目指して取り組みをしている。

1 読書活動について

(1) 読書活動の推進について

【図書館祭り】

年間2回の図書館祭りでは、朝の読書・委員会とボランティアによる



読み聞かせ、読書記録対決、ブックラリー、ブックパズル、「おすすめ本の木」を行った。読書記録対決は低学年を中心に盛り上がり、期間中はよりたくさんの来室があった。

【5・6年生限定 スタンプラリー】

高学年の興味が図書館に向くよう、高学年限定でスタンプラリーを行った。1か月の期間を設け、その期間中に本を5冊読むことができれば、自分の名前とバーコード付きのしおりがもらえるものである。とくに5年生に好評で、昨年度の同じ時期と比較すると5年生の貸出冊数は3倍になった。

【図書ボランティアとの連携】

毎週火曜日を活動日にしており、本の修繕や貸出しの手伝い・整理に加え、季節に合った掲示物や図書館祭りでの手伝いをお願いしている。今年度は学級文庫の整理なども進めてもらった。またPTA主導で、「つながる絵本プロジェクト」に取り組んでいる。各家庭にある不要な本を回収し学級文庫にしていく取り組みで、1学期末にはじまり、

3学期のはじめには228冊の本が集まっている。

(2) 家庭読書の推進

各学期中の週末に「家庭読書の日」を設け、家庭で読書に親しむ機会を設けている。保護者に読み聞かせをしてもらう、自分で読む、など読書のスタイルは各々が選び、家庭での読書を楽しんでいる。

2 授業での学校図書館の活用

各学年、国語や社会と関連づけてブックトークを行った。どの学年も終了後には、「もっとほかの本も読んでみたい。」「新しい話を知った。」と振り返るなど興味を持って学習できた。

- 1年生：乗り物の本
- 2年生：動物の特徴を伝える本
- 3年生：斎藤隆介の本
- 4年生：戦争にかかわる本
- 5年生：宮沢賢治の本
- 6年生：SDGsについての本



3 思考力・判断力・表現力を高める読書活動

【2年生の取り組み】

今まで読んだことのある物語の中で、自分が友達になりたい登場人物を見つけて友達に紹介した。実際に図書館に行き、今まで読んだことのある本を思い出しながら、しょうかいカードを書いた。カードが完成し、グループで紹介し合うときも実物の本を見せながら活動できたため、「それ読みたい。」や、「ちょっと見せて。」という声がたくさん聞こえた。

4 成果と課題、今後の方向性について

今年度、様々な取り組みを行ったことで、「本を読むのが好きだ」と答える児童は上昇傾向にあり、保護者の意識も高い。しかし、9分類（読み物）の本を読む児童が少ないことや、図書室に来る高学年が少ないことなど、課題がある。今後も持続可能な取り組みを進めていく。